



なでしこ

【校訓】かしく なかよく たくましく 【教育目標】進んで学び子 たがいに助け合う子 かっぱいやりぬく子

令和6年12月2日
さいたま市立谷田小学校
TEL 882-2980
FAX 811-1334
<http://yada-e.saitama-city.ed.jp>
【在籍児童数】570名

夜空を見上げて

村田 寿一

11月30日の谷田小音楽会では、多くの皆様に参観のためご来校いただき、本当にありがとうございました。子ども達も、この日のために一所懸命に練習してきた心のこもった歌声、演奏を発表でき、大きな達成感を感じていることと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

さて、気が付けば、もう12月、今年も残り約1ヶ月となりました。12月は「師走」とも言いますが、その由来は諸説ありますが、普段ゆったりと落ち着いた様子で行動しているお坊さんでさえも、12月になるとあわただしく走り回る月「師馳す(しはす)」からきているとも言われています。学校においても年末が近づきだすと、今年のご事は今年のうちにとということで、子ども達も、谷田小学校の師である先生方もあちらこちらに走り回るようにして、学習のまとめに忙しい日々を送っています。そのような中ですが、きたる12月13日に、今年もさいたま市教育委員会青少年宇宙科学館の皆様のご協力の元、谷田小星空観望会を実施する予定です。毎日が何となく気ぜわしくなる年末ですが、子どもたちと一緒に谷田小自慢の芝生の上でゆったりと星を観察し、少しでも贅沢なひと時を過ごすことで、気持ちに余裕ができたらと願っています。

比較的閑静な谷田小学校の周りとはいえ、やはり周りの光の影響で、本来はあるはずの夜空を埋め尽くすほどの星は見ることはできません。それでも、いくつか見える明るい星をつなぎながら、宇宙科学館の方が星座とその物語を語ってくれる予定です。そんな物語を聞きながら、昔の人は、たくさんの星の中からいくつかの輝きを選び、つなぎ、よく星座というものを作り、さらに物語を作り出したものと学ぶことができると思います。普段子ども達が教科書などでみる星座の写真は、ある程度目立つ星だけを残したものとなっています。でも、本来の星空には無数の星が瞬いており、その中から星を選び出し形にするにはかなりの想像力が必要だったと思います。そんなことを考えていると、ふと、教育も同じかもしれない気が付きました。大きな「全体」の中には、煌めく個性がある「部分」が隠されています。全体を見渡しつつもそれだけで判断するのではなく、一つ一つ(一人ひとり)の部分もよく見ることで、新しい発見をし、想像することでそれがつながり、より正確に全体像をつかむことができると思います。今回の星空観望会でも新たな発見があることを祈っています。



オリオン座